

平成29年度

しゅうとくかくにんちょうさ

# 学習習得確認調査

4年生

# 算 数

じっし 実施時間：40分

## 注 意

- 1 先生から「始め」の合図があるまでは、問題用紙を開いてはいけません。
- 2 この問題用紙に学年・組・とうろく登録番号を書きましょう。
- 3 かいどう解答用紙の右下のらんにマスターシールをはり、学年・組・登録番号を書きましょう。
- 4 答えは、すべて解答用紙に書きましょう。
- 5 ア・イ・ウ・…の記号で答える問題は、問題の指示にしたがって、その記号を解答用紙の決められたらんに書きましょう。
- 6 先生から「終わり」の合図があったら、書くのをやめましょう。

学年	組	登録番号

世田谷区教育委員会

1

次の計算をしましょう。(5), (6)は、あまりがあれば、あまりも出しましょう。

(1)  $5406 + 312$

(2)  $950 - 758$

(3)  $64 \times 6$

(4)  $179 \times 23$

(5)  $48 \div 8$

(6)  $47 \div 9$

(7)  $3.7 + 0.2$

(8)  $8 - 1.3$

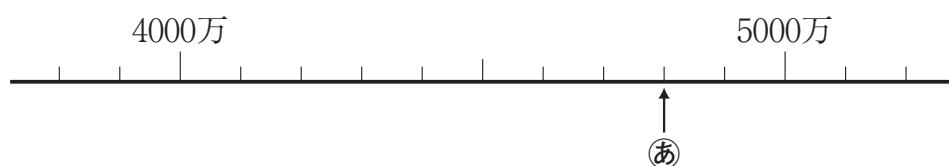
(9)  $\frac{5}{6} + \frac{1}{6}$

(10)  $\frac{4}{5} - \frac{2}{5}$

## 2

次の問題に答えましょう。

- (1) 次の数直線で、Ⓐの目もりが表す数を書きましょう。



- (2) 次の文の  にあてはまる数はどれですか。答えはⒶ～⼯から1つ選んで、その番号を書きましょう。

90万を10倍した数は、 を10でわった数と等しい。

Ⓐ 9万

Ⓑ 90万

Ⓒ 900万

Ⓓ 9000万

## 3

次の問題に答えましょう。

- (1) 次の  にあてはまる数を答えましょう。

Ⓐ 1日 =  時間

Ⓑ 1分23秒 =  秒

- (2) ひかりさんたちは、午前11時40分に動物園に入りました。動物園には、2時間30分いました。ひかりさんたちが動物園を出た時こくを、午前、午後をつけて、答えましょう。

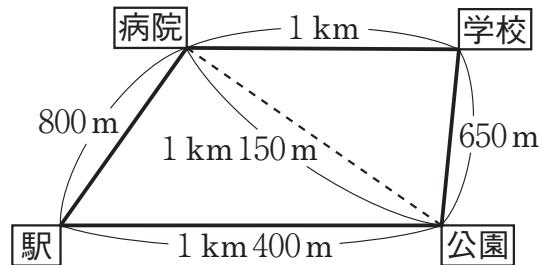
**4**

次の問題に答えましょう。

- (1) 何も入っていないバケツがあります。バケツの重さは400gです。このバケツに水を入れ、はかりに乗せて重さをはかると、1kg300gでした。バケツに入れた水の重さを求めるましょう。

- (2) 右の地図を見て、次の問題に答えましょう。

- ① 病院から公園までのきょりを答えましょう。

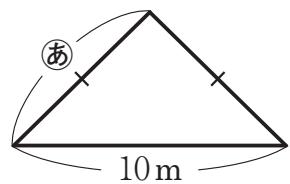


- ② 学校から公園の前を通って駅まで行くときの道のりを求めましょう。

## 5

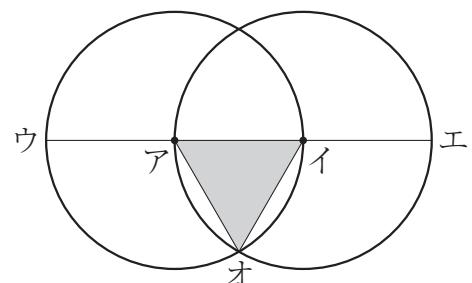
次の問題に答えましょう。

- (1) 長さ24mのひもを使って、右の図のような二等辺三角形を作りました。**Ⓐ**の長さを求めましょう。



- (2) 右の図のように、点ア、イをそれぞれ中心として、半径6cmの円をかきました。このとき、次の問題に答えましょう。

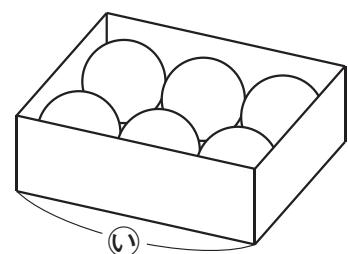
① 直線ウエの長さを求めましょう。



② 三角形АОИは何という三角形ですか。

もっともふさわしい名前を書きましょう。

- (3) 右の図のように、箱の中にボールがぴったり入っています。ボールの半径が10cmのとき、**⑩**の長さを求めましょう。



## 6

次の問題に答えましょう。

(1) 右のぼうグラフは、ちえさんたちが、ある週の月曜日から金曜日に、図書室を利用した人の数を調べて、曜日別に表したものです。これを見て、次の問題に答えましょう。

① このぼうグラフの1目もり分が表している人数を答えましょう。

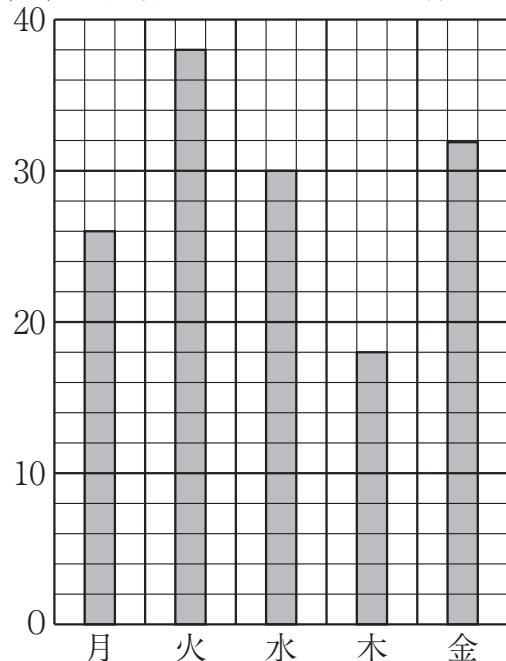
② この5日間で、図書室を利用した人の数が20人より多かった日は何日あるか答えましょう。

(2) 右の表は、ともゆきさんの組で、好きな季節調べをして、男女別にまとめたものです。ともゆきさんの組の人数は、37人です。このとき、次の問題に答えましょう。

① 表の中のⒶにあてはまる数を求めましょう。

② 表の中のⒷにあてはまる数を求めましょう。

(人) 図書室を利用した人の数



好きな季節調べ (人)

季節 男女	春	夏	秋	冬	合計
男子	4	7		2	
女子	7	Ⓐ	4		20
合計	11			6	Ⓐ

## 7

次の問題に答えましょう。

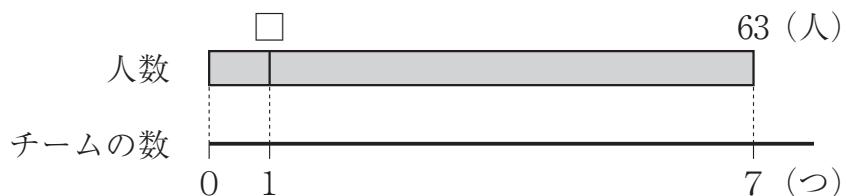
- (1) えりさんは、600円の本を買うのに、1000円はらっておつりをもらいました。下の図は、本のねだん、はらったお金、おつりの3つの関係を図に表したものです。



この関係を、おつりを□円として式に表すとき、アにあてはまる式を、□を使って書きましょう。

$$\boxed{\text{ア}} = 1000$$

- (2) あるスポーツの大会に、7つのチームが<sup>さんか</sup>参加しています。1つのチームの人数はすべて同じで、参加者は全部で63人です。下の図は、1つのチームの人数を□人として、人数とチームの数の関係を図に表したものです。



この関係を式に表すとき、イにあてはまる式を、□を使って書きましょう。

$$\boxed{\text{イ}} = 63$$

